

# 平成 25 年度 事業報告書

学校法人 香川 学 園

—目 次—

はじめに	1
I. 法人の概要	
1. 沿革	1
2. 設置する学校等および所在地	3
3. 設置する学校の定員と学生・生徒・園児数	4
4. 役員・評議員・教職員数	5
II. 事業の概要	
1. 教育・研究活動	6
2. 奨学事業	6
3. 就職・進学の状態・国家試験の合格率	7
4. 入試状況	9
5. 国際交流	9
6. 施設・設備の整備	10
III. 財務の概要	
1. 学校部門	11
2. 収益事業部門	12

## はじめに

本学園は、明治36年に香川昌子が開塾した香川裁縫塾に始まります。翌年には、山口県知事の許可による香川裁縫女学校となり、以後、激動の20世紀の変遷の中で、幾多の困難を克服し、香川高等女学校をへて昭和35年、県下で最初の短期大学である宇部短期大学を設置しました。この短期大学(現 短期大学部)を母体とし、宇部市及び山口県の財政的支援を受け、平成14年に宇部フロンティア大学を開学させました。

現在、本学園は、幼稚園、中学校、高等学校、短期大学、大学、大学院からなる総合学園であり、教育・研究の一大拠点として、地域への貢献に取り組んでいます。学園創始者である香川昌子が掲げた建学の精神は、「人間性の涵養と実学の重視」という当時としては先進的な教育精神でありました。この建学の精神を継承し、「礼節、自律、共生」を学園のモットーとして取り組んでいます。

さらに、平成2年4月には学校法人香川学園環境技術センター(現宇部環境技術センター)を設立し、水質検査、環境影響評価などの業務を受注する収益事業を展開しています。平成25年4月には宇部フロンティア大学附属文京クリニックを設立し、大学院の附属臨床心理相談センターと連携し、地域の精神医療に一石を投じています。

## I. 法人の概要

### 1. 沿革

明治36年	4月	香川裁縫塾創設
37年	7月	香川裁縫女学校認可
大正6年	2月	香川実科女学校と改称
15年	2月	山口県香川実科高等女学校認可
昭和11年	3月	山口県香川高等女学校認可
14月	4月	財団法人山口県香川高等女学校認可
22年	4月	香川学園中学校設置〔昭和37年4月宇部短期大学附属中学校に改称〕
23年	4月	新学制の施行により財団法人山口県香川高等女学校自然解消し、財団法人香川学園高等学校設置〔昭和37年4月香川高等学校に改称〕
25年	4月	香川学園藤山幼稚園設置〔昭和37年4月宇部短期大学附属藤山幼稚園に改称〕
26年	3月	学校法人香川学園認可
30年	4月	香川学園高等学校商業科、被服科、保育科設置
35年	4月	香川学園短期大学家政科設置〔同年10月 宇部短期大学に改称〕
37年	4月	宇部短期大学に栄養士養成課程設置
40年	4月	宇部短期大学工業計数科〔昭和55年4月 情報計数学科に改称〕、保育科〔昭和44年4月 幼児教育学科に改称〕設置
42年	4月	宇部短期大学文科(国語専攻・英語専攻)設置〔昭和44年4月 文学科(国語国文学専攻・英語英文学専攻)に改称〕 宇部短期大学家政科を家政専攻・食物栄養専攻に専攻分離〔昭和44年4月 家政学科(家政学専攻・食物栄養学専攻に改称)〕

昭和45年	4月	香川高等学校経理事務科・服飾デザイン科設置
47年	4月	香川高等学校情報処理科・食物科設置（経理事務科募集停止）
48年	4月	香川高等学校食物科を食物調理科に改称
50年	4月	宇部短期大学に環境衛生学科設置
63年	4月	宇部短期大学幼児教育学科を保育学科に名称変更 宇部短期大学家政学科に介護福祉士養成課程設置
平成元年	4月	宇部短期大学家政学科家政学専攻を家政学専攻と生活福祉学専攻に分離
2年	4月	学校法人香川学園環境技術センター設立〔平成14年4月 宇部環境技術センターに改称〕
10年	4月	宇部短期大学文学科を改組して言語文化学科を設置
	4月	宇部短期大学情報計数学科を情報システム学科に名称変更
12年	4月	宇部短期大学家政学科家政学専攻及び生活福祉学専攻を改組して健康福祉学科健康福祉学専攻及び生活福祉学専攻を設置、家政学科食物栄養学専攻を食物栄養学科に名称変更 香川高等学校家政科を生活デザイン科に名称変更
14年	4月	宇部フロンティア大学人間社会学部人間社会学科設置
15年	5月	宇部短期大学言語文化学科及び環境衛生学科廃止
16年	4月	宇部フロンティア大学大学院人間科学研究科設置
	4月	宇部短期大学を宇部フロンティア大学短期大学部に名称変更
	4月	香川高等学校を宇部フロンティア大学附属香川高等学校に名称変更
	4月	宇部短期大学附属中学校を宇部フロンティア大学附属中学校に名称変更
	4月	宇部短期大学附属藤山幼稚園を宇部フロンティア大学附属幼稚園に名称変更
	4月	宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科生活福祉学専攻を生活福祉学科に名称変更
17年	3月	宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科健康福祉学専攻を廃止
	3月	宇部フロンティア大学短期大学部附属人間生活科学研究所を廃止
	4月	宇部フロンティア大学人間社会学部に児童発達学科を設置
18年	3月	宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科生活福祉学専攻を廃止
19年	4月	宇部フロンティア大学人間社会学部人間社会学科を人間社会学部福祉心理学科に名称変更
	4月	宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科を設置
20年	3月	宇部フロンティア大学短期大学部生活福祉学科を廃止
	4月	宇部フロンティア大学附属幼稚園に満3歳児学級を設置
21年	3月	宇部フロンティア大学短期大学部情報システム学科を廃止
23年	2月	宇部フロンティア大学附属香川高等学校情報処理科を廃止
25年	4月	宇部フロンティア大学附属文京クリニック設置
	5月	宇部フロンティア大学人間社会学部児童発達学科を廃止

## 2. 設置する学校等および所在地

### <大学院>

宇部フロンティア大学 大学院人間科学研究科 臨床心理学専攻  
(山口県宇部市文京台二丁目1番1号)

### <大学>

宇部フロンティア大学  
人間社会学部 福祉心理学科  
人間健康学部 看護学科  
(山口県宇部市文京台二丁目1番1号)

### <短期大学>

宇部フロンティア大学短期大学部  
保育学科、食物栄養学科  
(山口県宇部市文京町5番40号)

### <高等学校>

宇部フロンティア大学附属香川高等学校  
普通科、生活デザイン科、食物調理科、保育科  
(山口県宇部市文京町1番25号)

### <中学校>

宇部フロンティア大学附属中学校  
(山口県宇部市文京町1番25号)

### <幼稚園>

宇部フロンティア大学附属幼稚園  
(山口県宇部市文京町7番5号)

### <収益事業>

宇部環境技術センター  
(山口県宇部市文京町4番23号)

宇部フロンティア大学附属文京クリニック  
(山口県宇部市文京町2番22号)

### 3. 設置する学校の定員と学生・生徒・園児数

(単位：人)

	学部・学科等	入学定員	収容定員	在籍者数	収容定員 超過率
大学院	人間科学研究科	15	30	28	0.93
大 学	人間社会学部 福祉心理学科	70	300	174	0.58
	人間健康学部 看護学科	80	330	374	1.13
	計	150	630	548	0.87
短期大学部	保育学科	80	160	103	0.64
	食物栄養学科	70	140	74	0.53
	計	150	300	177	0.59
高等学校	普通科	110	370	298	0.81
	生活デザイン科	40	120	108	0.90
	食物調理科	65	143	125	0.87
	保育科	40	120	101	0.84
	計	255	753	632	0.84
中学校		90	270	177	0.66
幼稚園			280	220	0.79
合 計			2,263	1,782	

\* 学生・生徒・園児の在籍者数は、平成 25 年 5 月 1 日現在

\* 高等学校の入学定員は募集定員

#### 4. 役員・評議員・教職員数

(1) 役員 理事 9名 監事 2名 (任期：平成24年7月7日～平成28年7月6日)

理事長	神谷 晃		
常務理事	相原次男	理事	臼井恵次
理事	左利厚生	理事	脇 和也
理事	西村洋子	理事	山田通夫
理事	末永順子	監事	藤田敏彦
理事	大中憲治	監事	唐津正一

(2) 評議員 19名 (任期：平成24年7月7日～平成28年7月6日)

左利厚生	工藤隆治	新造元子	岩本哲男
西村洋子	神谷 晃	武波博行	
相原次男	米田純子	木村正彦	
末永順子	松富直利	棟久郁夫	
臼井恵次	藤嶋敏男	山田通夫	
大中憲治	末廣 明	脇 和也	

(3) 教職員数 (専任) (単位：人)

	平成25年度	平成24年度
大学教員	48	55
短期大学部教員	21	21
中学校・高等学校教員	62	63
幼稚園教員	11	12
事務職員	37	34
環境技術センター職員	16	16
文京クリニック職員	2	-
合計	197	201

## Ⅱ. 事業の概要

### 1. 教育・研究活動

- (1) 大学は、山口県大学共同リポジトリ「維新」に参加を検討しました。これは、山口県大学図書館協議会に加盟する図書館の設置者である大学・短期大学が、各自の教育研究成果を、インターネット上のウェブサーバーに公開し、その成果を相互に無料で活用できるようにする仕組みです。現在、独自のリポジトリを持つ山口大学をはじめ、7大学・1短大・3高等専門学校が参加しています。
- (2) 短期大学部食物栄養学科は、6月にJA山口宇部との間で、利用者のニーズを考慮した食生活の充実及び食文化の向上を目的とした産学協同の協定書を取り交わしました。これに基づきJAがおこなう「訪問給食サービス」について、利用者の要望、疾病、健康状態及び食事に対する評価等についてアンケートを実施し、その結果を今後のサービスに反映させました。さらに9月には、(株)丸久との間で、商品の共同開発基本契約を正式に取り交わし、アルク各店舗で販売する弁当などの商品を共同開発することを決定しました。
- (3) 短期大学部保育学科は、高大連携の一環として、附属高等学校保育科の生徒を対象に、8月と2月に「保育音楽技術グレード試験」を実施しました。
- (4) 高等学校は、「英語の母国イギリスの土を踏み、言語・歴史・文化にふれ、国際感覚を養う」ことを目的として、普通科1年生6名と引率教員2名が、8月17～26日に初の英国滞在研修を行いました。9月18日に報告会を開催し、参加者の体験を皆で共有しました。
- (5) 中学校では、1年生において初代校長の代に伝統的な恒例行事だった「宗隣寺座禅会」、「九重林間学校」を引き続き実施し、香川の伝統である文武両道の精神育成を行いました。
- (6) 幼稚園は、1学期に保護者・園児を対象にした「護身術」についての学習会を実施しました。教職員も「山口県防犯教育研修会」に参加し、不審者に対応する方法・さす股の使い方・護身術などを学び、園児の安全危機管理の強化に努めました。

### 2. 奨学事業

- (1) 大学及び短期大学部の学業成績優秀な学生へ授業料等の減免を行いました。
- (2) 附属中学校から附属高等学校への進学を促進するため授業料等の減免を行いました。また、附属中学生の学業成績優秀な生徒へ授業料等の減免を行いました。



### 3. 就職・進学状況・国家試験の合格率

#### (1) 大学

##### ①就職状況

学部・学科	就職先	人数 (%)
人間社会学部 福祉心理学科	社会福祉法人	9
	医療法人	2
	社会福祉事業団	1
	私立大学附属病院	1
	公務員	1
	一般企業等	13
	計	27 (90%)
人間健康学部 看護学科	独立行政法人病院	9
	国立大学法人附属病院	8
	私立大学附属病院	7
	県・市・公立病院	5
	財団法人病院	4
	日本赤十字社	2
	社会福祉法人恩賜財団	5
	その他総合病院	11
公務員(保健師)	1	
	計	52 (100%)
	総計	79 (96.34%)

##### ②進学状況

学部・学科	進学先	人数 (%)
人間社会学部 福祉心理学科	本学大学院人間科学研究科	6 (75%)

##### ③国家試験の合格率

学部・学科	国家試験名	人数 (%)
人間社会学部	社会福祉士	1 (50%)
福祉心理学科	精神保健福祉士	2 (50%)
人間健康学部	看護師	52 (77.61%)
看護学科	保健師	25 (67.56%)

#### (2) 短期大学部

##### ①就職状況

学科	就職先	人数 (%)
保育学科	保育園	27
	幼稚園	7
	児童養護・福祉施設	5
	一般企業・その他	3
	計	42 (91.3%)

学科	就職先	人数 (%)
食物栄養学科	病院	1
	保育園	5
	福祉施設	4
	食品関連企業・一般企業	20
	計	30 (100%)
総計		72 (94.7%)

## ②進学状況

学科	編入学先	人数 (%)
食物栄養学科	私立4年制大学	2
保育科	その他	1
	総計	3 (100%)

## (3) 高等学校

### ①進学状況

#### 【国公立大学等】

東京学芸大学	1	首都大学東京	1	信州大学	1
都留文科大学	1	広島大学	1	山口大学	8
北九州市立大学	1	鹿児島大学	1	山口県立大学	1
防衛大学校	1	水産大学校	2		

#### 【私立大学・私立短期大学】

北里大学	1	中央大学	5	東京理科大学	2
日本大学	1	法政大学	2	明治大学	1
早稲田大学	3	立教大学	1	同志社大学	3
同志社女子大学	1	関西医科大学	1	立命館大学	8
京都女子大学	1	近畿大学	5	神戸学院大学	7
関西大学	6	関西学院大学	6	京都産業大学	2
岡山理科大学	7	広島修道大学	5	宇部フロンティア大学	4
宇部フロンティア大学 短期大学部	22	西南学院大学	2	福岡大学	11

他53名 計179名

#### 【専門学校】

辻調理師専門学校	3	YICキャリアデザイン 専門学校	4	下関文化産業専門学 校	1
ヒューマンアカデミー	1	山口調理製菓専門学 校	3	山口県高等歯科衛生 士学院	1
防府看護専門学校	1	麻生建築・デザイン専 門学校	1	福岡デザイン専門学校	1

他10名 計26名

## ②就職状況

就職先	人数 (%)
一般企業・その他	11
福祉施設・病院等	4
計	15 (100%)

## 4. 入試状況

- (1) 大学の入試状況は、人間社会学部福祉心理学科は受験者数 62 名（昨年 50 名）で昨年度より受験者は増加しました。また、人間健康学部看護学科は受験者数 263 名（昨年 323 名）で受験者は減少しました。大学院の入試状況は、受験者数 16 名（昨年 12 名）で昨年度より受験者は増加しました。短期大学部の入試状況は、受験者数 80 名（昨年 98 名）で昨年度より受験者は減少しました。
- (2) 高等学校の入試状況は、受験者数 872 名（昨年 778 名）で昨年度より増加しました。中学校は、受験者数 114 名（昨年 82 名）で増加しました。

## 5. 国際交流

- (1) 大学・短期大学部ではニューカッスル大学（オーストラリア）、サウスシアトルコミュニティカレッジ（アメリカ）、昌信大学（韓国）、大連大学（中国）との交流協定を締結しています。
- 今年度は、大学・短大併せて計 31 名が、昌信大学への短期文化体験研修（夏季 6 日間 大学・短大各 13 名、春季 30 日間 大学 2 名・短大 3 名）に参加しました。
- 昌信大学からの交換留学生（前期 4～8 月）は、2 名を受け入れ、ボランティア研修などの学内研修に参加し、両学部 of 学生や地域の方々と交流を深めました。
- (2) 高等学校は昌信高等学校（韓国）と交流協定を締結しています。7 月 19～21 日に昌信高等学校から生徒 22 名、引率教諭等 2 名が来校し、一泊二日のホームステイを体験しました。8 月 8～12 日には、本校生徒 14 名（中学 3 名、高校 11 名）、引率教職員 5 名が昌信高等学校を訪問し、歓迎夕食会および昌信校生宅に一泊ホームステイして交流を深めました。

## 6. 施設・設備の整備

施設・設備関係は、緊急性、重要性に基づいて教育環境の充実・向上、安全性確保に重点を置き整備を行いました。

大学    グラウンド拡張工事

         ホームページのリニューアル

短大    障害者用トイレの設置

高校    1号館耐震改築工事のため、1号館及び付帯設備の取り壊し

         生徒用サテネット室及びパソコン演習室のパソコン一式の更新

幼稚園   正門と裏門の門扉交換、防犯カメラと電子錠の設置

         送迎用スクールバス1台買い換え

### 3. 財務の概要

#### (1) 学校部門

表1に過去5年間の消費収支と帰属収支差額の推移を示しました。

平成25年度は、消費収入19億58百万円、消費支出21億54百万円、消費収入から消費支出を差し引いた当年度消費支出超過額は1億96百万円となりました。

また、企業会計での税引前当期利益に相当する帰属収支差額（帰属収入19億72百万円から消費支出21億54百万円を差し引いた金額）は△1億82百万円となり支出超過となりました。支出超過の主な要因としては、退職給与引当金の戻入れがないこと、高校1号館校舎耐震改築工事に伴う経費の増加及び1号館校舎取壊により資産を除却したため、資産処分差額を計上したことがあげられます。

表1. 過去5年間の消費収支と帰属収支差額

(単位：百万円)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
消費収入の部	学生生徒等納付金	1,189	1,235	1,182	1,227	1,220
	補助金	509	487	448	543	441
	その他	220	228	148	558	311
	帰属収入合計(A)	1,918	1,950	1,778	2,328	1,972
	基本金組入額合計	△80	△79	△78	△214	△14
	消費収入の部合計	1,838	1,871	1,700	2,114	1,958
	消費支出の部	人件費	1,345	1,395	1,553	1,501
(内、退職金関係を除く人件費)		(1,265)	(1,275)	(1,246)	(1,228)	(1,309)
教育研究経費・管理経費		663	688	676	700	731
(内、減価償却額)		(221)	(221)	(219)	(214)	(223)
借入金等利息・資産処分差額		7	12	3	10	34
消費支出の部合計(B)		2,015	2,095	2,232	2,211	2,154
当年度消費支出超過額	177	224	532	97	196	
帰属収支差額(A) - (B)	△97	△145	△454	117	△182	

表 2 に人件費比率（帰属収入に対する人件費の割合）人件費依存率（学生生徒等納付金に対する人件費の割合）他の主な財務比率を示しました。

表 2. 主な財務比率

項目	計算式	比率 (%)	全国平均 (%)
人件費比率	人件費／帰属収入	70.4	52.8
人件費依存率	人件費／学生生徒等納付金	113.8	71.9
教育研究費比率	教育研究経費／帰属収入	24.5	31.2
管理経費比率	管理経費／帰属収入	12.5	9.2
借入金等利息比率	借入金等利息／帰属収入	0.06	0.3
消費収支比率	消費支出／消費収入	94.9	107.9
固定資産構成比率	固定資産／総資産	90.4	86.7
固定負債構成比率	固定負債／総資金	11.9	7.2
自己資金構成比率	自己資金／総資金	82.6	87.2
負債比率	総負債／自己資金	21.1	14.7

※全国平均は平成 25 年度版今日の私学財政（日本私立学校振興・共済事業団）より抜粋

次年度繰越支払資金は前年度の 1 億 57 百万円から 3 億 98 百万円となり、前年度に比べ 2 億 41 百万円の増加となりました。

## (2) 収益事業部門

### ①宇部環境技術センター

平成 25 年度決算は売上高 1 億 72 百万円、経常利益△19 百万円となりました。

表 3 に過去 5 年間の売上高と経常利益の推移を示しました。売上高は前年度に比べて 21 百万円減少、経常利益は△2 百万円より△19 百万円となりました。

表 3. 過去 5 年間の売上高と経常利益の推移

(単位：百万円)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
売上高	262	216	175	193	172
経常利益	49	△5	△38	△2	△19

### ②宇部フロンティア大学附属文京クリニック

平成 25 年度決算は売上高 13 百万円、経常利益△15 百万円となりました。

# 資金収支計算書

平成25年4月 1日から  
平成26年3月31日まで

(単位 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,211,602,000	1,220,359,871	△8,757,871
手数料収入	22,900,000	23,123,670	△223,670
寄付金収入	37,336,000	39,583,700	△2,247,700
補助金収入	438,304,000	441,999,072	△3,695,072
資産運用収入	1,554,000	3,220,618	△1,666,618
資産売却収入	0	295,540	△295,540
事業収入	55,529,000	55,863,338	△334,338
雑収入	183,742,000	184,473,085	△731,085
借入金等収入	127,460,000	83,180,000	44,280,000
前受金収入	200,694,000	201,004,500	△310,500
その他の収入	544,874,669	712,069,768	△167,195,099
資金収入調整勘定	△402,469,500	△429,305,001	26,835,501
前年度繰越支払資金	157,200,235	157,200,235	
収入の部合計	2,578,726,404	2,693,068,396	△114,341,992
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,385,139,000	1,389,449,652	△4,310,652
教育研究経費支出	319,568,400	295,833,797	23,734,603
管理経費支出	218,732,000	211,186,189	7,545,811
借入金等利息支出	1,321,000	1,237,572	83,428
借入金等返済支出	181,100,000	136,820,000	44,280,000
施設関係支出	62,990,000	51,191,849	11,798,151
設備関係支出	48,231,000	49,580,601	△1,349,601
資産運用支出	1,140,000	14,786,291	△13,646,291
その他の支出	233,815,221	235,525,041	△1,709,820
資金支出調整勘定	△97,140,000	△91,252,964	△5,887,036
次年度繰越支払資金	223,829,783	398,710,368	△174,880,585
支出の部合計	2,578,726,404	2,693,068,396	△114,341,992

# 消費収支計算書

平成25年4月 1日から  
平成26年3月31日まで

(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,211,602,000	1,220,359,871	△8,757,871
手数料	22,900,000	23,123,670	△223,670
寄付金	39,325,000	42,162,400	△2,837,400
補助金	438,304,000	441,999,072	△3,695,072
資産運用収入	1,554,000	3,220,618	△1,666,618
資産売却差額	0	293,540	△293,540
事業収入	55,529,000	55,863,338	△334,338
雑収入	191,987,000	185,713,837	6,273,163
帰属収入合計	1,961,201,000	1,972,736,346	△11,535,346
基本金組入額合計	△164,861,000	△14,333,335	△150,527,665
消費収入の部合計	1,796,340,000	1,958,403,011	△162,063,011
消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	1,364,130,000	1,389,003,221	△24,873,221
教育研究経費	509,711,400	483,960,765	25,750,635
管理経費	253,899,000	245,799,098	8,099,902
借入金等利息	1,321,000	1,237,572	83,428
資産処分差額	0	31,678,505	△31,678,505
徴収不能額	0	2,471,300	△2,471,300
消費支出の部合計	2,129,061,400	2,154,150,461	△25,089,061
当年度消費支出超過額	332,721,400	195,747,450	
前年度繰越消費支出超過額	2,865,777,539	2,865,777,539	
基本金取崩額	0	59,411,254	
翌年度繰越消費支出超過額	3,198,498,939	3,002,113,735	

# 貸借対照表

平成26年3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	5,840,774,183	6,452,878,086	△612,103,903
有形固定資産	5,251,642,506	5,414,090,798	△162,448,292
その他の固定資産	589,131,677	1,038,787,288	△449,655,611
流動資産	617,165,569	391,476,740	225,688,829
資産の部合計	6,457,939,752	6,844,354,826	△386,415,074
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	770,471,067	802,719,550	△32,248,483
流動負債	352,937,941	525,690,417	△172,752,476
負債の部合計	1,123,409,008	1,328,409,967	△205,000,959
基 本 金 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金の部合計	8,336,644,479	8,381,722,398	△45,077,919
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
消費収支差額の部合計	△3,002,113,735	△2,865,777,539	△136,336,196
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部、 消費収支差額の部合計	6,457,939,752	6,844,354,826	△386,415,074



宇部環境技術センター

貸借対照表

平成26年3月31日現在

		(単位 円)	
資産の部	金額	負債及び正味財産の	金額
I流動資産		I流動負債	
流動資産合計	78,248,515	流動負債合計	18,790,837
II固定資産		II固定負債	23,382,745
固定資産合計	124,496,092	負債合計	42,173,582
		III正味財産	
		正味財産合計	160,571,025
資産合計	202,744,607	負債及び正味財産合計	202,744,607

損益計算書

自平成25年4月1日至平成26年3月31日

		(単位 円)
区 分		金額
(経常損益の部)		
I営業損益		
(1)営業収益		
売上高		172,260,042
(2)営業費用		
販売費及び一般管理費		192,561,428
営業利益		△20,301,386
II営業外損益		
(1)営業外収益		
受取利息他		438,002
(2)営業外費用		
支払利息他		17,809
経常利益		△19,881,193
(特別損益の部)		
III特別損益		
(1)特別利益		
(2)特別損失		
固定資産除却損		1
一般会計繰入前当期利益		△19,881,194
一般会計支出額		0
税引前当期利益		△19,881,194
法人税、住民税及事業税		0
当期純利益		△19,881,194

宇部フロンティア大学附属文京クリニック

貸借対照表

平成26年3月31日現在

		(単位 円)	
資産の部	金額	負債及び正味財産の	金額
I流動資産		I流動負債	
流動資産合計	15,489,559	流動負債合計	27,188,714
II固定資産		II固定負債	3,003,000
固定資産合計	32,079,773	負債合計	30,191,714
III繰延資産		III正味財産	
繰延資産合計	1,250,000	正味財産合計	18,627,618
資産合計	48,819,332	負債及び正味財産合計	48,819,332

損益計算書

自平成25年4月1日至平成26年3月31日

		(単位 円)
区 分		金額
(経常損益の部)		
I医業収益		
(1)医業収益		
外来診療収益他		13,321,507
(2)医業費用		
経費他		28,948,066
営業利益		△15,626,559
II医業外収益		
(1)医業外収益		
受取利息他		415
(2)医業外費用		
支払利息他		0
経常利益		△15,626,144
(臨時収益の部)		
(1)臨時収益		0
(2)臨時費用		0
一般会計繰入前当期利益		△15,626,144
一般会計支出額		0
税引前当期利益		△15,626,144
法人税、住民税及事業税		0
当期純利益		△15,626,144

# 財 産 目 録

平成26年3月31日現在

I 資産総額		6,577,491,831 円
内 基本財産		5,267,232,700 円
運用財産		1,190,707,052 円
収益事業用財産		119,552,079 円
II 負債総額		1,195,774,304 円
III 正味財産		5,387,717,527 円

区 分	金 額
資産額	
1 基本財産	
土地	126,597.46㎡ 1,244,508,444 円
建物	43,648.98㎡ 3,049,282,082 円
図書	630,385,367 円
教具・校具・備品	101,492,263 円
その他	241,564,544 円
2 運用財産	1,190,707,052 円
現金・預金	398,710,368 円
その他	791,996,684 円
3 収益事業用財産	119,552,079 円
資産総額	6,577,491,831 円
負債額	
1 固定負債	796,856,812 円
長期借入金	88,820,000 円
その他	708,036,812 円
2 流動負債	398,917,492 円
短期借入金	38,640,000 円
その他	360,277,492 円
負債総額	1,195,774,304 円
正味財産(資産総額－負債総額)	5,381,717,527 円